

令和3年度 年間授業計画

東京都立瑞穂農芸高等学校

教科	科目	講座名	単位数	対象学年	履修形態
公民	現代社会	現代社会	2	1学年	必修

使用教科書 および 使用教材

教科書	教材
高等学校改訂版・新現代社会 (第一学習社、平成28年3月検定済)	作成プリント(授業プリント、ワークシート、新聞記事、資料など) スライド(写真・グラフなど)、教材ビデオ

年間計画表

学期	月	指導内容	予定時数	具体的な指導目標
一学期	4	＜オリエンテーション＞ ＜現代社会にある幸福・正義・公正の視点＞ ＜世界のさまざまな課題＞ 環境と私たちの生活	6	・現代社会の基本的な問題について、幸福・正義・公正の視点を主体的に考察することができる。 ・現代の地球環境を取り巻く状況、及び現代が抱える様々な環境問題について理解できる。また、解決に向けて我々が取り組むべきこと、次世代の為に果たすべき使命について考察できる。SDGsの理念や取り組みを理解できる。
	5	＜世界のさまざまな課題＞ 資源・エネルギー問題と私たちの生活 科学技術の発達と私たちの生活 高度情報社会と私たちの生活 ＜私たちの生きる社会＞まとめ	8	・資源に関する現状と日本の立場について理解できる。 ・日本のエネルギー政策の現状と課題について考察できる。 ・生命倫理の諸問題について考察でき、自らの意見を表現することができる。 ・現代が高度情報社会と呼ばれていることを理解できる。
	6	＜青年期と自己の形成＞ ＜個人の尊重と法の支配＞	10	・自己形成には社会との関わりが重要であること、青年期とは自己を確立する重要な時期であることを理解できる。 ・女性の社会進出について現状と課題を理解し、自己の職業生活と関連付けて考察できる。 ・社会契約説・国民と国家の関係について理解し、民主政治の在り方と法の支配について考察できる。
	7	＜一学期まとめ＞	2	・1学期を通して学習してきたことを振り返り、まとめることができる。
二学期	9	＜現代の民主政治と政治参加の意義＞	10	・民主権や平和主義の考え方について理解できる。 ・大日本帝国憲法と日本国憲法の違いを考察できる。 ・三権分立の意義と基本的な構造について理解できる。 ・選挙制度について理解し、その課題を考察できる。 ・裁判員裁判の体験型学習を通じて、公正な裁判のための制度について理解する。
	10	＜現代の民主政治と政治参加の意義＞ ＜民主社会に生きる倫理＞ ＜国際政治の動向と日本の役割＞	10	・主権者教育に関する体験型学習を行い、民主権を担う公民として自分自身の生き方について考察できる。 ・国際連合の基本的な仕組みを理解し、その役割と存在意義を考察できる。また、核兵器をめぐる現状と、軍縮に向けた国際的な取り組みについて理解できる。
	11	＜国際政治の動向と日本の役割＞ ＜現代の経済社会と私たちの生活＞	8	・国際連合・核軍縮などについて、日本の立ち位置を考察することができる。 ・経済とは何か、三つの主体の視点から理解できる。 ・市場の原理、特に需要と供給の関係について理解できる。
	12	＜二学期まとめ＞	2	・法や社会規範が私たちの生活のあらゆる領域にかかわっており、私たちの権利を守っていることを理解できる。
三学期	1	＜現代の経済社会と私たちの生活＞	6	・企業の役割と株式会社の基本的な仕組みを理解できる。 ・財政の役割と働き、及び租税の持つ意味を理解できる。 ・金融機関の役割と働きを理解できる。 ・日本銀行が持つ三つの働きについて理解できる。 ・勤労の持つ意味や雇用者の権利と義務を理解できる。 ・社会保障について理解し、その重要性を考察できる。
	2	＜現代の経済社会と私たちの生活＞ ＜国際経済の動向と日本の役割＞ ＜単元のまとめ＞	6	・国際分業を行う意味と効果について理解できる。 ・自由貿易と保護貿易の違いについて考察できる。また、貿易ゲームを通じて貿易のしくみを理解できる。 ・国際収支や為替、国際金融の仕組みを理解できる。 ・国際経済の現状と問題についてまとめ、持続可能な社会の形成のための取り組みについて考察できる。
	3	＜「ともに生きる社会をめざして」＞	2	・現代社会の課題を、持続可能な社会の形成に参画するという視点から探求し、私たちの生きる社会をよりよくするための策について考察をする。

評価の観点・方法

70

年間5回の定期考査、テスト後のプリント提出、ファイル提出、授業態度・出欠状況などをもとに総合的に評価する。

- ・定期考査【知識・理解】【思考・判断・表現】【資料等活用の技能】
- ・テスト後のプリント提出【関心・意欲・態度】【知識・理解】【思考・判断・表現】【資料等活用の技能】
- ・ファイル提出【思考・判断・表現】【資料等活用の技能】
- ・授業態度・出欠状況【関心・意欲・態度】

令和3年度 年間授業計画

東京都立瑞穂農芸高等学校

教科	科目	講座名	単位数	対象学年	履修形態
地理歴史	地理A	地理A	2	2	必修

使用教科書 および 使用教材

教科書	教材
高等学校新地理A(帝国書院)、 新詳高等地図(帝国書院)	教科書、プリント、ICTパソコン

年間計画表

学期	月	指導内容	予定時数	具体的な指導目標
一学期	4	身近な地図とその特色 GISのしくみと支える技術	8	地図の読み取りを通じて地理の基礎的・基本的な技能を身に着ける。 GISのシステムを理解し、そのシステムの有用性やGPS、リモートセンシングについても理解する。
	5	地球上の位置と国家 中間考査 グローバル化が進む世界	8	緯度と経度について学び、それらの違いが時差や生活に変化を与えることを理解する。国家の領域を学び、海洋の果たす役割や日本の領域に関する問題を理解する。 世界の国家群や通信・観光の動向に関する諸情報を理解する。
	6	グローバル化が進む世界 世界の諸地域の生活・文化 中国の生活・文化	8	世界の特色ある生活文化をもとに、生活文化が地理的環境から成り立っていることを理解し、自他の文化を尊重する態度を育成に繋げる。
	7	期末考査	2	
二学期	9	世界の諸地域の生活・文化 韓国の生活・文化 東南アジアの生活・文化 南アジアの生活・文化	8	世界の特色ある生活文化をもとに、生活文化が地理的環境から成り立っていることを理解し、自他の文化を尊重する態度を育成に繋げる。
	10	世界の諸地域の生活・文化 南アジアの生活・文化 中間考査 西アジアの生活・文化	8	世界の特色ある生活文化をもとに、生活文化が地理的環境から成り立っていることを理解し、自他の文化を尊重する態度を育成に繋げる。
	11	世界の諸地域の生活・文化 ヨーロッパの生活・文化 アングロアメリカの生活・文化	8	世界の特色ある生活文化をもとに、生活文化が地理的環境から成り立っていることを理解し、自他の文化を尊重する態度を育成に繋げる。
	12	期末考査 世界の資源・エネルギー問題	4	世界各地でみられる資源・エネルギー問題・人口・食糧問題および居住・都市問題などを基に、課題の傾向性や相互の関連性の大観を理解し、課題の解決には持続可能な社会の実現のための取り組みを考える。
三学期	1	世界の人口問題 世界の食糧問題	6	世界各地でみられる資源・エネルギー問題・人口・食糧問題および居住・都市問題などを基に、課題の傾向性や相互の関連性の大観を理解し、課題の解決には持続可能な社会の実現のための取り組みを考える。
	2	世界の食糧問題 世界の都市・居住問題 日本の自然災害と防災	6	生活圏でみられる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と災害への備えや対応を学び、地域性を踏まえた災害への対応の重量性を理解する。
	3	期末考査 日本の自然災害と防災	4	生活圏でみられる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と災害への備えや対応を学び、地域性を踏まえた災害への対応の重量性を理解する。

評価の観点・方法

70

年間5回の定期考査と授業後のワークシートの提出・内容などを総合的に評価する。

- ①定期考査(知識・理解、思考・判断・表現、資料活用)の技能)
- ②毎授業後のワークシートの提出(社会的な見方・考え方、思考・判断・表現、資料活用)の技能)
- ③課題・小テストに取り組む姿勢を見る(学びに向かう態度)

令和3年度 年間授業計画

東京都立瑞穂農芸高等学校

教科	科目	講座名	単位数	対象学年	履修形態
地理・歴史	日本史A	日本史A	2	2	必修

使用教科書 および 使用教材

教科書	教材
高等学校日本史A 人・くらし・未来	教科書・自作プリント・ICT教材

年間計画表

学期	月	指導内容	予定時数	具体的な指導目標
一学期	4	・歴史学習の約束事 ・原始から近世	6	・年代の表し方を理解する。文字のない時代を遺物や遺跡から推察する力、歴史資料を読み解く力、地理的条件や世界の歴史と関連付けて学ぶ力を養う。
	5	・幕藩体制 ・中間考査 ・江戸から東京	8	・江戸幕府のしくみと人々の生活を考察する。 ・東京オリンピック会場周辺の様子と現在までの変遷を理解する。
	6	・幕藩体制の動揺 ・近代国家の形成	10	・外国船の来航による幕府の動揺を理解し、開国と不平等条約が尊王攘夷運動を後押ししたことを考察する。 ・明治政府の基本方針を版籍奉還と廃藩置県から理解する。
	7	・期末考査 ・1学期の復習	2	・期末考査とその解説から、1学期の学習事項整理する。
二学期	9	近代国家の形成	10	・富国強兵をスローガンに、近代的軍制を成立させ、殖産興業政策を推進させたことを理解する。 ・大日本帝国憲法の成立と国会開設について理解する。
	10	・国際関係の推移と近代産業の発展 ・中間考査	10	・条約改正、日清・日露戦争前後の対外関係の変化を理解する。 ・近代産業の発展と国民生活の変化について考察する。 ・国際社会における日本の立場と日本のオリンピック初参加について考察する。
	11	・第一次世界大戦と日本	8	・第一次世界大戦前後の帝国主義諸国家間の対立や協調関係を日本の立場、国内経済・社会の動向を考察する。
	12	・期末考査 ・2学期の復習	2	・期末考査とその解説から、2学期の学習事項整理する。
三学期	1	・第二次世界大戦と日本	6	・第二次世界大戦前後の諸国家間の対立や協調関係を考察する。 ・中国情勢の変化と日本の外交の転換、軍部の暴走を考察する。
	2	・第二次世界大戦と日本 ・戦後の日本の復興	6	・占領政策と諸改革、新憲法の成立、平和条約と独立などに着目し、政治や対外関係の推移について考察する。 ・戦後の経済復興と国民生活の変化について、東京オリンピックの開催から考察する。
	3	・学年末考査 ・3学期の復習	2	・学年末考査とその解説から、3学期の学習事項整理する。

評価の観点・方法

70

年間5回の定期考査と授業後のプリント提出、ファイル提出などを総合的に評価する。

①定期考査(知識・理解、思考・判断・表現、技能)

②授業後のプリント提出(関心・意欲、知識・理解、思考・判断・表現、技能)

③ファイル提出(関心・意欲)

令和3年度 年間授業計画

東京都立瑞穂農芸高等学校

教科	科目	講座名	単位数	対象学年	履修形態
地理歴史	世界史A	世界史A	2	3学年	必修

使用教科書 および 使用教材

教科書	教材
明解・世界史A (帝国書院、平成28年3月検定済)	自作プリント、ICT教材

年間計画表

学期	月	指導内容	予定時数	具体的な指導目標
一学期	4	人類のはじまり 東アジア世界 南アジア世界 東南アジア世界 イスラーム世界	8	人類のはじまりと階級社会の形成を知る。 中国を中心とする東アジア文化圏の形成と発展を知る。 インダス文明に始まる南アジア文化圏の形成と発展を知る。 文明の十字路となっていた中東地域の文化形成を知る。
	5	イスラーム世界 ヨーロッパ世界 南北アメリカ	10	イスラーム系帝国の盛衰と文化の特徴を知る。 ヨーロッパ世界の源流と強大化していく国家の動向を知る。 ギリシャではオリンピアについて取り扱い近代オリンピックの源流について学ぶ。 高地を中心に広まった南北アメリカ独自の古代文明とその後を知る。
	6	繁栄するアジア 大航海時代を迎えるヨーロッパ	10	オスマン帝国、ムガル帝国、明や清に代表されるアジア各国の形成・発展および衰退を知る。 ルネサンス、宗教改革や大航海時代をとおしてヨーロッパが世界のリーダー的存在になっていく過程を知る。
	7	<一学期まとめ>	2	一学期のまとめ、復習
二学期	9	ヨーロッパとアメリカの諸革命 自由主義・ナショナリズムの進展	10	アメリカの独立革命やフランス革命を通して確立されていく民主主義の思想を知る。 資本主義経済の発展と社会主義運動の発生を知る。 産業革命後のイギリス、南北戦争後のアメリカでの動向をとおして欧米の世界への影響力を知る。
	10	アジア諸国の動揺 東アジアの大変動	10	インド大反乱後のインド、アヘン戦争・日清戦争や辛亥革命を経験していった中国を中心としてアジア地域の大きな変動を知る。
	11	現代世界の芽ばえ 第一次世界大戦がもたらしたものの 民族自決を求めて	10	大衆社会・文化の形成を知る。 世界を分割していった帝国主義とその後にもたらされた世界第一次世界大戦の勃発・経過や戦後の国際連盟成立の背景を知る。 インドや中国などで見られた民族運動の動向を知る。
	12	<二学期まとめ>	2	二学期のまとめ、復習
三学期	1	第二次世界大戦とその後	6	経済危機からもたらされた第二次世界大戦の勃発・経過・終結を知るとともにその後の冷戦、多極化する世界、ゆらぐアメリカの地位、グローバル化する社会と経済などについて知る。
	2	<年間まとめ>	2	一年間のまとめ、復習
	3			

評価の観点・方法

70

日々の授業への取り組み、提出物、小テスト、定期考査などを総合し評価する。

・発言や質問など、積極的に授業に参加しているか

・小テストに意欲的に取り組んでいるか 【関心・意欲・態度】

・ワーク作業やテストを通して、歴史課題を見出し主体的に考察しているか

【思考・判断・表現】【資料等活用の技能】

令和3年度 年間授業計画

東京都立瑞穂農芸高等学校

教科	科目	講座名	単位数	対象学年	履修形態
公民	現代社会	自由選択 現代社会	2	3学年	自由選択

使用教科書 および 使用教材

教科書	教材
高等学校改訂版・新現代社会 (第一学習社、平成28年3月検定済)	作成プリント(レジュメ、ワークシート、課題、新聞記事、など) 株式学習ゲーム、視聴覚教材

年間計画表

学期	月	指導内容	予定時数	具体的な指導目標
一学期	4	ガイダンス 時事問題 世界の様々な課題(SDGs)についての導入・調べ学習	6	・現代社会にある問題に照らし合わせながら、幸福・正義・公正の視点が必要なことを理解できる。 ・時事問題に関心を持ち、新聞記事を要約したり、自らがその問題について考えたことをまとめたりすることができる。 ・1学年の時に学習した現代の諸問題とSDGsと関連を考えることができる。
	5	時事問題 世界の様々な課題(SDGs)についての調べ学習	10	・時事問題に関心を持ち、新聞記事を要約したり、自らがその問題について考えたことをまとめたりすることができる。 ・SDGsについて、自分が興味関心があるテーマの理解を深め、取り組みについての調べ学習を行う。
	6	時事問題 世界のさまざまな課題(SDGs)についての発表 青年期と自己の形成 (青年期)(多文化社会)(女性の社会参画)	10	・時事問題に関心を持ち、新聞記事を要約したり、自らがその問題について考えたことをまとめたりすることができる。 ・SDGsについて、自分が興味関心があるテーマの理解を深め、取り組みについての調べ学習を行う。 ・女性の社会進出について、現状をまとめ、関連するテーマについて、ディスカッションを行う。・多文化共生に関し
	7	<一学期まとめ> 時事問題	2	・1学期を通して学習してきたことを振り返り、まとめることができる。 ・現代社会の様々な課題を自己の課題と結びつけ、自分なりの解決法を考察し、発表やまとめプリントにて適切に表現できる。
二学期	9	時事問題 選挙制度 現代の経済社会と私たちの生活	10	・各自で持ち寄った時事問題をもとに、話し合いを行う。 ・18歳で選挙権を持つ主権者として、社会に参画する意義を考え、選挙への意識を高める。
	10	時事問題 現代の経済社会と私たちの生活 現代の民主政治と政治参加の意義 国際政治の動向と日本の役割	10	・各自で持ち寄った時事問題をもとに、話し合いを行う。 ・各科の専門内容に即して経済の流れを把握し、流通経路などについて調べ、発表する。 ・法律や政治について生徒が学びたい内容、もしくは気になったニュース等について、講義を行う。
	11	オリンピック・パラリンピック	10	・オリンピック・パラリンピックが東京で行われることで、日本全体の政治や経済にどのような影響があるのかを考察できる。 ・オリンピックについて調べ学習と意見発表を行う。
	12	<二学期まとめ>	2	・法が私たちの生活のあらゆる領域に関わり、私たちの権利を守っていることを理解できる。 ・我々は法の下に平等であるということを理解し、他の人々の願いを自分の場合と同様に尊重するために必要なこと、できることを考察できる。
三学期	1	国際経済の動向と日本の役割	8	・テーマを絞り、ディスカッションを行う。
	2	<一年間のまとめ>	2	・これまでの学習内容を振り返り、発表を行う。
	3			

評価の観点・方法

70

授業態度・出欠状況・ディスカッションでの発言、調べ学習の成果、プリント提出などをもとに総合的に評価する。

- ・授業態度・出欠状況【関心・意欲・態度】
- ・ディスカッションでの参加状況と発言【知識・理解】【思考・判断・表現】
- ・調べ学習の成果のまとめと発表【思考・判断・表現】【資料等活用の技能】
- ・プリント提出【関心・意欲・態度】【知識・理解】【思考・判断・表現】【資料等活用の技能】

令和3年度 年間授業計画

東京都立瑞穂農芸高等学校

教科	科目	講座名	単位数	対象学年	履修形態
地理・歴史	日本史A	日本史A	2	3	自由選択

使用教科書 および 使用教材

教科書	教材
高等学校日本史A 人・くらし・未来C第一学習社	教科書・自作プリント・インターネットに接続されたパソコンでオリンピック・パラリンピック学習読本

年間計画表

学期	月	指導内容	予定時数	具体的な指導目標
一学期	4	縄文時代	6	縄文時代について、食文化と代表的な遺跡について理解する。
	5	弥生時代、古墳時代	8	魏志倭人伝の記述、代表的な遺跡、渡来人について理解する。
	6	奈良時代	10	平城京について、律令制について、万葉集について理解する。
	7	平安時代	4	平安時代の文化と風俗、文学作品について、武士の台頭について理解する。
二学期	9	鎌倉時代	8	鎌倉時代の諸制度について、御成敗式目について、元寇について理解する。
	10	室町時代	10	南北朝について、諸文化について、守護大名について理解する。
	11	戦国時代	10	桶狭間の戦いについて、信長の諸制度について、秀吉の全国統一について、関ヶ原の戦いについて理解する。
	12	江戸時代	4	幕藩体制について、鎖国について、江戸初期の内政について理解する。
三学期	1	調べ学習と発表	8	歴史について興味を持ったことを調べて発表する。
	2	まとめ	2	確認テストと解説
	3			

評価の観点・方法

70

- ・問題演習に前向きに取り組む、意欲的に授業に参加している。(関心・意欲、知識・理解)
- ・小テストに意欲的に取り組んでいる。(関心・意欲、思考・判断・表現、知識・理解)
- ・調べ学習の成果をまとめ、分かりやすく発表している。(思考・判断・表現、資料等活用の技能)